

トリポリリン酸ソーダ (泥水調整剤)

トリポリリン酸ソーダとは

トリポリリン酸ソーダは、ベントナイト安定液の分散解膠剤です。カルシウムイオン(セメントに対する安定性)ナトリウムイオン(海水に対する安定性)に、ともにすぐれた性能を持ち、注目されている分散解膠剤です。特にカルシウムイオンに対して強く、分散効果は絶大です。

トリポリリン酸ソーダの効果

- ① スライム分離がよく、強度のある泥壁を作り、掘削壁のはだ落ち等をふせぎます。
- ② 生コンクリートを打設した場合の安定性(ゲルストレングスの上昇)にすぐれています。
- ③ 清水、海水、ともに安定した分散解膠効果を持っています。

トリポリリン酸ソーダの使用法

- ① 安定液、作泥時に添加して、粘性を調整してください。
- ② 添加量は清水、海水ともに0.2%~0.5%です。
- ③ 再生の場合は安定液試験の結果により添加量を決めてください。

トリポリリン酸ソーダの性状

- ① トリポリリン酸ソーダは白色粉末です。
- ② 攪拌すれば、海水にもよく溶けます。
- ③ トリポリリン酸ソーダに毒性はありません。
- ④ 長く貯蔵しても変質しません。

品質規格表

試験項目	単位	規格値
T-P ₂ O ₅	%	56.0以上
F e	%	0.01以下
水不溶分解	%	0.07以下
I g-L o s s	%	1.0以下
かさ比重		0.6以上
P H	%	9.0~10.2

クラフト紙詰

1袋 25kg

製造元 セントラル硝子株式会社

販売元 株式会社 印南